



蒲生東小学校「学校だより」

令和2年  
4月10日発行

# 東っ子

NO.1



## ふるさとを愛し 支え合う心で 学びきたえる 東っ子の育成

春風暖かく、学校の周りに色とりどりの花が咲き、新たな希望に胸ふくらむ思いで、32名の一年生を迎え、昨日入学式を行いました。

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止への対応が最重視される中でのスタートとなりました。保護者の皆様、地域の皆様には、突然の臨時休校等の対応をお願いしておりますが、引き続き諸対応につきまして、お世話になりますが、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

本年度も、教育目標「ふるさとを愛し 支え合う心で 学びきたえる 東っ子の育成」をめざし、確かなあゆみを積み重ねていきたいと、全職員で気持ちを新たにしています。

本日の始業式では、テレビの画面を通して、蒲生東小学校のみんなが、明るく支え合ってよい学校をつくるため、3つのことをお話ししました。

まず、「あいさつ」です。教室で行う授業の中で一生懸命学習し、自ら学ぶ力を身につけることも大切ですが、学校の中だけではなく家庭や地域の人との関わりの中で学ぶことも大切です。その時に重要なのが人と人をつなぐ素晴らしい言葉「あいさつ」です。挨拶がしっかりできる人になってほしいです。

2つ目は「命を守る力」です。世界中で新型コロナウイルスの感染が拡大し、多くの方が亡くなっています。児童や保護者の皆様には、突然の臨時休業や外出を控えるなどご協力をお願いしております。登校日には、密閉・密集・密接を防ぐよう環境を整えていきますが、一人ひとりが自分の命、他人の命を守るためにどうしていけばよいかを考え、行動に移してほしいです。このことが命を守る力の育成につながると考えます。

3つ目は「ベストをつくす」です。いろいろな場面で自分にできる精いっぱい努力をしてほしいです。面倒なことや苦手なことに対しても、あきらめない気持ちをもって取り組むことにより、自信をもったり、楽しさを発見したりすることでしょう。

私ども教職員は、子どもたちの可能性を信じ、良い面を大いに伸ばし、身につけなければならない力をしっかりと育てる教育を大切に、一人ひとりの瞳がよりきらきらと輝き続けられるよう取り組んでまいります。

なお、臨時休校中は、自宅で過ごすことが基本となっております。不要不急の外出を控えるように、お子様にご指導をお願いします。

校長 山田 淳

### 全校児童数

令和2年4月9日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男	14	12	8	15	11	10	70
女	18	11	10	10	17	9	75
計	32	23	18	25	28	19	145

